令和８年　労働者死傷病報告受理状況

平塚　労働基準監督署

（８月末現在 ）

業　　種	当　年 (令和８年)	前　年 (令和７年)	増減数	増減率
01　食料品製造	16	5 (1)	11 -(1)	220.0%
02　繊維工業				-
03　衣服その他の繊維		3	-3	-100.0%
04　木材・木製品				-
05　家具・装備品		1	-1	-100.0%
06　パルプ等	1	1		
07　印刷・製本				-
08　化学工業	16	11	5	45.5%
09　窯業土石	2	4	-2	-50.0%
10　鉄鋼業		2	-2	-100.0%
11　非鉄金属		1	-1	-100.0%
12　金属製品	5	5		
13　一般機械器具	2	1	1	100.0%
14　電気機械器具	5	3	2	66.7%
15　輸送機械製造	6	9	-3	-33.3%
16　電気・ガス	2		2	-
17　その他の製造	9	5	4	80.0%
01　製造業小計	64	51 (1)	13 -(1)	25.5%
02　鉱業小計				-
01　土木工事	11	11		
01　鉄骨・鉄筋家屋	4	7	*-3*	*-42.9%*
02　木造家屋建築		2	*-2*	*-100.0%*
03　建築設備工事	1	1		
09　その他の建築工事	8	2	*6*	*300.0%*
02　建築工事	13	12	1	8.3%
03　その他の建設	6	4	2	50.0%
03　建設業小計	30	27	3	11.1%
01　鉄道等	1		1	-
02　道路旅客	14	13	1	7.7%
03　道路貨物運送	48	34 (1)	14 -(1)	41.2%
04　その他の運輸交通				-
04　運輸交通業小計	63	47 (1)	16 -(1)	34.0%
01　陸上貨物	4	11	-7	-63.6%
02　港湾運送業				-
05　貨物取扱小計	4	11	-7	-63.6%
01　農業	1	2	-1	-50.0%
02　林業	1		1	-
06　農林業小計	2	2		
01　畜産業		1	-1	-100.0%
02　水産業				-
07　畜産･水産業小計		1	-1	-100.0%
01　卸売業	11	10	1	10.0%
02　小売業	38	43	-5	-11.6%
03　理美容業				-
04　その他の商業	11	4	7	175.0%
08　商業	60	57	3	5.3%
01　金融業	2	1	1	100.0%
02　広告・あっせん				-
09　金融広告業	2	1	1	100.0%
10　映画・演劇業				-
11　通信業	11	10	1	10.0%
12　教育研究	2	1	1	100.0%
01　医療保健業	15	23	-8	-34.8%
02　社会福祉施設	36	34	2	5.9%
03　その他の保健衛生				-
13　保健衛生業	51	57	-6	-10.5%
01　旅館業		3	-3	-100.0%
02　飲食店	20	18	2	11.1%
03　その他の接客	14	8 (1)	6 -(1)	75.0%
14　接客娯楽	34	29 (1)	5 -(1)	17.2%
15　清掃・と畜	11	13	-2	-15.4%
16　官公署	2		2	-
01　派遣業				-
02　その他の事業	14	4	10	250.0%
17　その他の事業	14	4	10	250.0%
合　　計	350	311 (3)	39 -(3)	12.5%
コロナを除いた合計	348	295 (3)	53 -(3)	18.0%

※　各欄左側の数字は休業４日以上の死傷者数、右側（　）内は死亡者数（内数）